

そのまじり

みんなの広場

山と海と交通事故などで年々多くの犠牲者が出て、

海と山の 遭難事故に思う

岩目輝美 (西山)

う。貨物船の航海者も漁業者もみんな職業である。事故に会うかも知れないといって仕事を抛棄する

が出来ると思
は注意次第で
なくすること
衝突事故など
海での船舶に
陸の交通事
故などと違い
たいと希う一
人です。
特々危険な岩登
りなどしてはな
らない。
私の長男は昭
和34年7月21日
北アルプスの御岳三、〇〇七峰で
名大山岳部員と共に岩登り中、ハ
ーケンが脱落し刃物のような岩角
で真新しいザイルが切れ、六十歳
落ち即死した。私共も彼の遺骨受

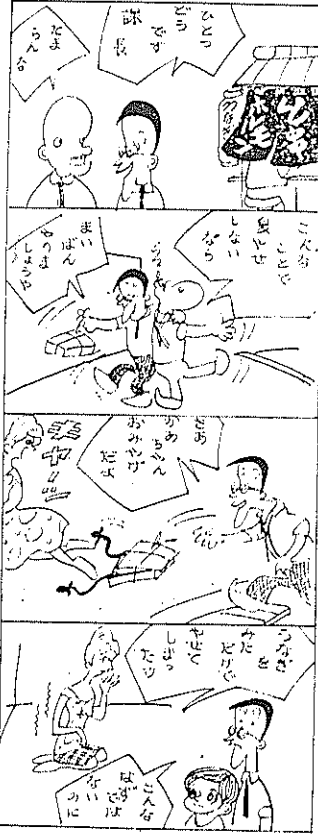
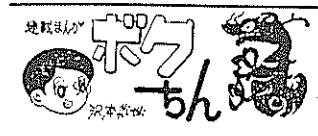
石の彩透ける渡船や五月晴
 蝸牛梢に梅雨の脈をきく
 萌ゆる中寮標の父と向い佇つ
 病う白鷺西日の沼も動かざり
 松の花粉議論の外に居るわたし
 初夏の風片耳立て、犬忠く
 麦の穂のふれ合い違い風の脈
 尻に受く爆音ひと田の農婦
 春雛のねむしねむしと蠢揺する

川村 博子

句集 若草会

- 竹内 輝子
- 竹内 学堂
- 水田 培喜
- 小松 ふみ
- 公文 政子
- 高村 愛
- 岡崎 美枝
- 西岡双鳥子
- 川村 博子

取のためと、その翌年一周年の記念除幕式参列のため登山したが、流石国立公園だけはある。外人をふくめて毎日五千人以上の登山客があると聞いたが、われわれ



人権相談所
 毎月20日 中町公民館
 敬 治 芳 照
 長 直 弥
 橋 本 田 交
 高 島 浜 入
 上 野 田 岩 浜 村
 瓶 前 田
 人権擁護委員

雄大で荘厳で神秘的な山々、花あり、温泉あり、いろいろの小鳥が鳴く正に天國極楽郷の感がある。特に夕暮の雲海の壮観は実に素晴らしい。多くの若人達が登山するのは背ける。山登りなんかするなというのが無理である。

この登山する者みな善良な人々ばかりである。登り下りの行き違いに必ず「今日は、ご苦労さんです」と挨拶を交す、山の中に三百人宿泊出来る宿屋があるが、今までに噴嘩口論、盗難、勘定の間違いなど一度もないときき。

これからまた水泳のシーズンだが、お互に気をつけ合って水の事故を防ぎたいものです。

原稿募集

短歌、俳句、詩、コント、あなたのご意見など、お寄せ下さい。投稿は六百字以内。



火の4第

太陽熱を利用した無人燈台、太陽電池を上につけたガソリン不用の自動車、太陽熱電池の無線機など小規模であるが利用されつつある。

ロケットでアルミ粉を人工衛星の回る軌道にまいて大きな反射鏡の役目をさして地球外に逃げていく太陽光線を地球の方向に曲げると、寒くて人の住めぬ島も常春の島とすることが出来る。

太陽熱は人類が一番早くから利用し初めて一番開発が遅れている火である。 鉄空(ロケット)

人類が火を利用し初めて幾万年にもなる。最近の科学の進歩は目ざましく、この割合で進むと五百年もすれば石炭も石油も皆無になる。石炭や石油は燃やさず化学工業の原料にすればはるかに人類のためになる。最近では石油から食糧さへ作られつつある。地球上に降りそそぐ太陽の熱は全世界、石炭に換算して一年間百兆兆に上るといふ。地球上の天然資源はウランも石炭に換算して七〇〇八〇兆兆位しかないといわれるから、太陽熱の一年分にも足らない。この太陽熱は地球が無くなるまでしかもただで降りそそいでくれることは間違いない。